このふるさとが誇りです。

→ 上越信用金庫

上越信用金庫 中小企業景気動向調査 上越市版

Vol 49

2024/1 発行

〒942-0001

上越市中央1丁目11番1号

TEL 025-546-7145

FAX 025-545-4400

URL https://www.joetsu-shinkin.jp

担当:総合企画部

上越信用金庫では、この程上越地域の中小企業の皆様からご協力をいただき、2023年10月~12月期の景気の現状と2024年1月~3月期の見通しを調査いたしました。対象業種は、製造業、卸売業、小売業、サービス業、建設業、不動産業の6業種です。なお、今回は2023年9月に行った前回調査結果および信金中央金庫が実施している同種の調査結果による全国平均とを比較して分析しています。

<調査概要>

1. 調査時点 : 2023年11月1日~12月12日

2. 調査方法 : 上越地域の営業店得意先による調査表に基づくアンケート

3. 依頼先数 : 328社(有効回答数324社・回答率98.7%)【信金中央金庫アンケート分含む】

4. 分析方法 : 各質問項目について、「増加」(良い) - 「減少」(悪い)

の構成比の差=判断D. I. に基づく分析

D. I. とは、良い割合から悪い割合を差引いた値

5. 分析値 : 各数値は、四捨五入にて表示

<概 況>

~今期は5業種が悪化、来期も全般的に悪化の予想~

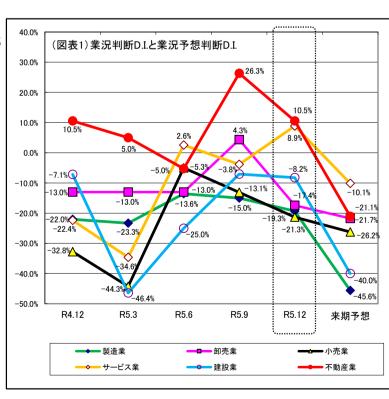
2023年10月~12月期(今期)の業況判断D. I. は、 \triangle 8.0(前回 \triangle 6.1) となり、前期より1.9ポイントの低下となりました。また、全国平均においては、 \triangle 3.3(前回 \triangle 7.0)となり、前期より3.7ポイントの上昇となりました。当地の2024年1月~3月期(来期)の業況予想判断D. I. は、 \triangle 28.7と今期実績比で20.7ポイント低下の見通し、全国調査の来期予想は \triangle 8.0となり、今期実績比で4.7ポイントの低下を見込んでいます。

当地の今期の業種別業況判断D. I. を見ると、 製造業、卸売業、小売業、建設業、不動産業の5 業種で悪化となりました。

製造業 $\triangle 19.3$ (前回 $\triangle 15.0$) 前回比 -4.3 卸売業 $\triangle 17.4$ (前回 4.3) 前回比-21.7 小売業 $\triangle 21.3$ (前回 $\triangle 13.1$) 前回比 -8.2 サービス業 8.9 (前回 $\triangle 3.8$) 前回比+12.7 建設業 $\triangle 8.2$ (前回 $\triangle 7.1$) 前回比 -1.2 不動産業 10.5 (前回26.3) 前回比-15.8

全国調査の今期の業種別業況判断D. I. を見ると、6業種全てにおいて改善となりました。

製造業 \triangle 8.4 (前回 \triangle 11.4) 前回比 +3.0 卸売業 \triangle 3.4 (前回 \triangle 9.1) 前回比 +5.7 小売業 \triangle 11.0 (前回 \triangle 15.6) 前回比 +4.6 サービス業 1.5 (前回 \triangle 1.3) 前回比 +2.8 建設業 7.9 (前回 \triangle 3.3) 前回比 +4.6 不動産業 2.3 (前回 \triangle 2.0) 前回比 +0.3



~売上額、収益とも全般的に低下、来期の収益判断D.I.は全業種が低下する予想~

収益面では、売上額判断D. I. が1. 2(前回4. 3)と3. 1ポイント低下、収益判断D. I. は \triangle 13. 6(前回 \triangle 8. 9)と4. 7ポイント低下の結果となりました。来期の予想収益判断D. I. は \triangle 38. 6と25. 0ポイント低下の見通しとなっています。

業種別の収益判断D. I. では、4業種(卸売業・小売業・サービス業・不動産業)が悪化となっています。

業種別の来期1月~3月期の収益予想判断D. I. では、6業種全てで悪化の予想となっています。 「製造業△54.4 (当期実績△15.8) 、卸売業△60.9 (当期実績△21.7) 、小売業△29.5 (当期実績△23.0) 、

サービス業 \triangle 20.3 (当期実績 \triangle 3.8)、建設業 \triangle 47.1 (当期実績 \triangle 15.3)、不動産業 \triangle 31.6 (当期実績0.0)

~人手不足感は依然強まっている~

人手過不足判断D. I. は、 \triangle 34. 6(マイナスは人手「不足」超)となり、前回(\triangle 34. 7)とほぼ横這いであり、依然人手不足感は強まっています。

全国平均は \triangle 27.4 (前期 \triangle 25.0) とマイナス幅が2.4ポイント拡大し、人手不足感が若干強まりました。

~仕入価格は4四半期続けての低下~

販売価格判断D. I. は、22.8(前回24.5)と1.7ポイントの低下、全国平均は27.1(前回27.4)と0.3ポイントの低下となりました。また、仕入価格判断D. I. は、53.7(前回58.3)と4.6ポイント低下、全国平均は51.1(前回54.8)と3.7ポイントの低下、ともに4四半期続けての低下となりました。

~資金繰りは5業種が悪化~

資金繰り判断D. I. は、 \triangle 11.1 (前回 \triangle 6.1) と5.0ポイントの低下となりました。

全国平均は \triangle 7.3 (前回 \triangle 7.1) と0.2ポイントの低下となりました。

業種別の資金繰り判断D. I. は、5業種(製造業・卸売業・小売業・サービス業・建設業)で悪化となっています。

~設備投資は若干減少~

設備投資実施企業割合は、26.5となり、前回(25.8)より0.7ポイント上昇となりました。全国平均は21.9(前回21.7)と0.2ポイントの小幅ながら3四半期続けての上昇となりました。

設備投資の内訳としては、機械・設備の新・増設23先(前回14先)、機械・設備の更改18先(前回19先)、車両13先(前回19先)、事業用土地・建物17先(前回11先)、事務機器9先(前回14先)等となっています。

来期(予定)については、設備投資計画企業割合が16.4と10.1ポイント低下の見通しとなっています。

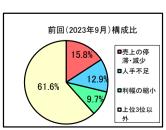


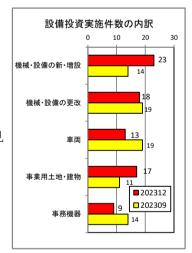
経営上の問題点の上位3項目は、「売上の停滞・減少」「人手不足」「利幅の縮小」となり、大きな問題点として取り上げられています。(図表2)

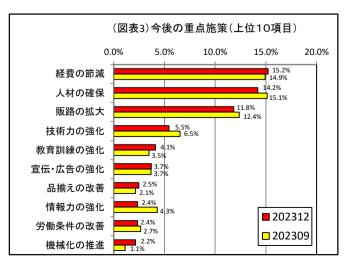
これら経営上の問題点を踏まえた、今後の重点施策 について上位3位は、「経費の節減」15.2%、「人材 の確保」14.2%、「販路の拡大」11.8%となりまし た。

その他の項目においては「教育訓練の強化」「品揃えの改善」「機械化の推進」は前回からポイントを増やす結果となっています。(図表3)









<製造業>【回答企業57社】

今期の業況判断D. I. は、 \triangle 19.3(前回 \triangle 15.0)と4.3ポイントの低下となりました。来期の業況予想判断 D. I. は \triangle 45.6と、今期に比べ26.3ポイント低下の見通しとなっています。(図表1)

全国平均は \triangle 8.4(前回 \triangle 11.4)と3.0ポイントの上昇、来期は \triangle 11.5と3.1ポイント低下の見通しとなっています。

製造業内の主要4業種の今期の業種別業況判断D. I. は、「食料品 \triangle 15. 4(前回 \triangle 33. 3)」「木材・木製品 \triangle 25. 0(前回 \triangle 50. 0)」の2業種で改善となっています。

来期の業況予想判断D. I. は、「食料品 \triangle 23. 1」「木材・木製品 \triangle 75. 0」「その他金属製品 \triangle 47. 1」の3業種で悪化を予想しています。

また、販売形態別の業況判断D. I. においては、「建設関連型 0.0 (前回 \triangle 25.0)」は改善されましたが、「消費財型 \triangle 33.3 (前回 \triangle 26.3)」「素材型0.0 (前回25.0)」「部品加工型 \triangle 25.0 (前回 \triangle 14.3)」の3業種で悪化となりました。

来期の販売形態別の業況予想判断D. I. は、5業種全てにおいて悪化を予想しています。(図表4)

収益判断D. I. については、 \triangle 15. 8(前回 \triangle 28. 3)と前期比で 12. 5ポイントの上昇となりました。

来期の予想収益判断D. I. は \triangle 54. 4と、38. 6ポイント低下を予想しています。

雇用面では、人手過不足判断D. I. が \triangle 19.3(前回 \triangle 21.7)と 人手不足感は若干弱まりましたが、慢性的な人手不足の厳しい 状況は続いています。



<卸売業>【回答企業23社】

今期の業況判断D. I. は、 \triangle 17. 4(前回4. 3)と21. 7ポイントの低下となりました。来期の業況予想判断D. I. は \triangle 21. 7、今期に比べ4. 3ポイント低下の見通しとなっています。(図表1)

全国平均は \triangle 8.4(前回 \triangle 11.4)と3.0ポイント上昇、来期は \triangle 11.5と3.1ポイント低下の見通しとなっています。

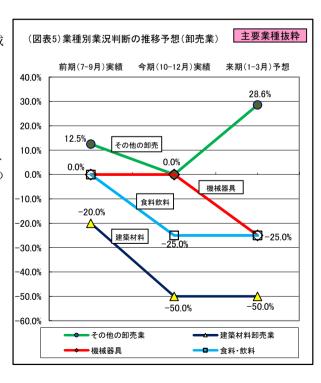
卸売業内の今期の業種別業況判断D. I. (上位4業種)は「機械器具0.0」は横這い、「食料・飲料 \triangle 25.0 (前回0.0)」「建築材料 \triangle 50.0 (前回 \triangle 20.0)」「その他の卸売0.0 (前回12.5)」が悪化となりました。

来期の業種別業況予想判断D. I. は「その他の卸売28.6」が 改善、「機械器具」は悪化を予想しています。 (図表5)

収益面では売上判断D. Iは△8.7 (前回13.0) と21.7ポイントの低下、収益判断D. I. は△21.7 (前回4.3) と26.0ポイントの低下となっています。

来期の予想収益判断D. I. は \triangle 60. 9と39. 2ポイント低下を予想しています。

雇用面では、人手過不足判断D. I. が \triangle 30. 4 (前回 \triangle 21. 7) となり、人手不足感は強まっています。



<小売業>【回答企業61社】

今期の業況判断D. I. は、 \triangle 21. 3(前回 \triangle 13. 1)と8. 2ポイントの低下となりました。 来期の業況予想判断D. I. は \triangle 26. 2と、今期に比べて4. 9ポイント低下の見通しとなっています。(図表1) 全国平均は \triangle 11. 0(前回 \triangle 15. 6)と4. 6ポイントの上昇、来期は \triangle 16. 4と5. 4ポイントの低下を予想しています。

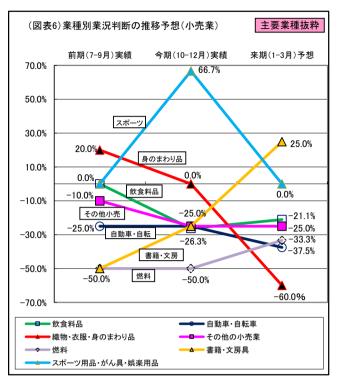
小売業内の今期の業種別業況判断D. I. は、「書籍・文房 具△25.0(前回△50.0)」「スポーツ用品・がん具66.7 (前回0.0)」の2業種が改善となっています。

また、来期の業種別業況予想判断D. I. は、「飲食料品 $\triangle 21.1$ 」「燃料 $\triangle 33.3$ 」の2業種が改善、「身のまわり品 $\triangle 60.0$ 」「自動車・自転車 $\triangle 37.5$ 」「スポーツ用品・がん 具0.0」の3業種は悪化を予想しています。(図表6)

収益面では、売上額判断D. I. が3.3(前回8.2)と4.9ポイントの低下、収益判断D. I. も \triangle 23.0(前回 \triangle 11.5)と11.5ポイントの低下となりました。

来期の予想収益判断D. I. は△29. 5と6. 5ポイント低下を 予想しています。

雇用面では、人手過不足判断D. I. が \triangle 31. 1(前回 \triangle 31. 1)と横ばい、慢性的な人手不足の厳しい状況は続いています。



くサービス業>【回答企業79社】

今期の業況判断D. I. は、8.9(前回 \triangle 3.8)と12.7ポイントの上昇となりました。来期の業況予想判断D. I. は \triangle 10.1であり、今期に比べて19.0ポイント低下の見通しとなっています。(図表1)

全国平均は1.5(前回 $\triangle 1.3$)と2.8ポイントの上昇、来期は $\triangle 4.7$ と6.2ポイント低下の見通しとなっています。

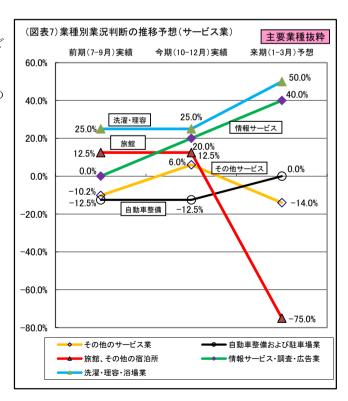
サービス業内の上位5業種の今期の業種別業況判断D. I. は、「情報サービス20.0 (前回0.0)」「その他のサービス業6.0 (前回 \triangle 10.2)」の2業種で改善となりました。

また、来期の業種別業況予想判断D. I. では、「洗濯・理容業50.0」「自動車整備0.0」「情報サービス40.0」の3業種は改善を予想しています。(図表7)

収益判断D. I. は、 \triangle 3. 8(前回7. 7)と11. 5ポイントの低下となりました。

来期の予想収益判断D. I. は \triangle 20. 3と16. 5ポイント低下を予想しています。

雇用面では、人手過不足判断D. I. が△39. 2 (前回 △42. 3) と人手不足感は若干弱まりましたが、慢性的な 人手不足の厳しい状況は続いています。



<建設業>【回答企業85社】

今期の業況判断D. I. は、 \triangle 8. 2(前回 \triangle 7. 1)と1. 1ポイントの低下となりました。 来期の業況予想判断D. I. については \triangle 40. 0であり、今期に比べて31. 8ポイント低下の見通しとなっています。 (図表1)

全国平均は7.9(前回3.3)と4.6ポイントの上昇、来期は2.3と5.6ポイント低下の見通しとなっています。

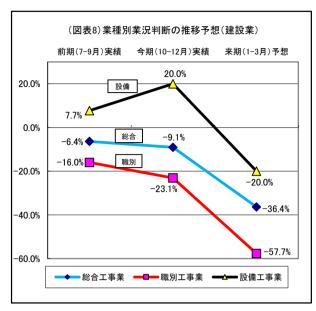
建設業内の今期の業種別業況判断D. I. は、「設備工事業20.0(前回7.7)」が改善となりました。

来期の業況予想については、「設備工事業△20.0」「総合 工事業△36.4」「職別工事業△57.7」の全業種で悪化の見通 しとなっています。(図表8)

収益判断D. I. については、 \triangle 15. 3(前回 \triangle 16. 5)と1. 2ポイントの上昇となりました。

来期の予想収益判断D. I. は \triangle 47. 1の予想で、31. 8ポイント低下を予想しています。

雇用面では、人手過不足判断D. I. が \triangle 50.6 (前回 \triangle 49.4) となり、一段と人手不足感が強まりました。



<不動産業>【回答企業19社】

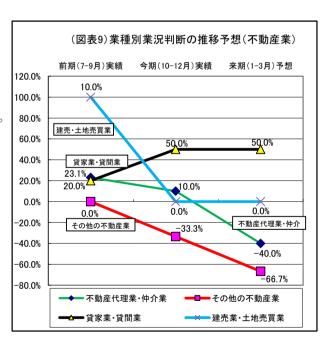
今期の業況判断D. I. は、10.5 (前回26.3) と15.8ポイントの低下となりました。 来期の業況予想判断D. I. は $\triangle 21.1$ であり、今期に比べて31.6ポイント低下の見通しとなっています。(図表1) 全国平均は2.3 (前回2.0) と0.3ポイントの上昇、来期は2.1と0.2ポイント低下の見通しとなっています。

不動産業内の業種別では、「貸家業・貸間業50.0 (前回20.0)」は改善、「建売・土地売買業0.0 (前回100.0)」「不動産代理業・仲介業10.0 (前回23.1)」「その他の不動産 \triangle 33.3 (前回0.0)」の3業種は悪化となりました。来期の業況予想D.I.は、「不動産代理業・仲介業 \triangle 40.0」「その他の不動産 \triangle 66.7」の2業種が悪化を予想しています。(図表9)

収益判断D.I. については、0.0(前回10.5)」と10.5ポイントの低下となりました。

また、来期の予想収益判断D. I. については \triangle 31.6と31.6 ポイント低下を予想しています。

雇用面では、人手過不足判断D. I. が \triangle 5. 3 (前回 \triangle 5. 3) となり、人手不足感はやや落ち着いています。



以上

特別調査の結果について ~2024年(令和6年)について~

毎年、10~12月期調査においては、来年の経営見通しについて定点観測を行っています。今回は、例年通り来年(2024年)の経営見通しについて調査するとともに、2024年の販売価格および仕入価格についても調査しました。

なお、複数回答の設問については、項目合計が100%を超えることがありますのでお含みおき下さい。

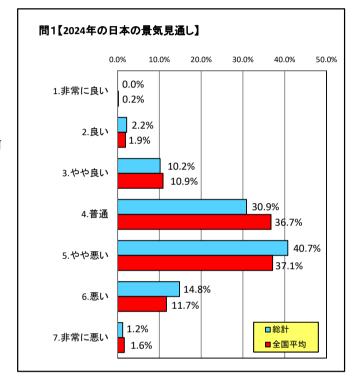
【問1】貴社では、2024年の日本の景気をどのように見通していますか。次の中から1つ選んでお答えください。

<景気見通しは改善>

2024年の我が国の景気見通しについては、「良い」(「非常に良い」・「良い」・「やや良い」の合計)と回答する割合が12.3%、「悪い」(「やや悪い」・「悪い」・「非常に悪い」の合計)が56.8%となりました。この結果、「良い一悪い」は \triangle 44.4%と、1年前の調査(\triangle 65.5)と比べて21.1ポイントの改善となりました。

全国平均では、「良い一悪い」は \triangle 37.4ポイントと、1年前の調査 (\triangle 57.9) と比べて20.5ポイントの改善となりました。

従業員規模別にみると、規模が小さいほど弱気の見 通しとなりました。



問1	製造業	卸売業	小売業	サービス業	建設業	不動産業	総計	全国平均
良い(A) 1~3合計	12.3%	8.7%	13.1%	17.7%	9.4%	5.3%	12.3%	13.0%
1.非常に良い	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.2%
2.良い	1.8%	0.0%	3.3%	1.3%	2.4%	5.3%	2.2%	1.9%
3.やや良い	10.5%	8.7%	9.8%	16.5%	7.1%	0.0%	10.2%	10.9%
4.普通	35.1%	26.1%	18.0%	34.2%	30.6%	52.6%	30.9%	36.7%
悪い(B) 5~7合計	52.6%	65.2%	68.9%	48.1%	60.0%	42.1%	56.8%	50.4%
5. やや悪い	28.1%	47.8%	55.7%	29.1%	48.2%	36.8%	40.7%	37.1%
6.悪い	22.8%	17.4%	13.1%	16.5%	11.8%	0.0%	14.8%	11.7%
7.非常に悪い	1.8%	0.0%	0.0%	2.5%	0.0%	5.3%	1.2%	1.6%
良い(A) - 悪い(B)	-40.4%	-56.5%	-55.7%	-30.4%	-50.6%	-36.8%	-44.4%	-37.4%
(参考:昨年の調査実績)	-61.0%	-65.2%	-60.7%	-68.4%	-70.2%	-63.2%	-65.5%	-57.9%

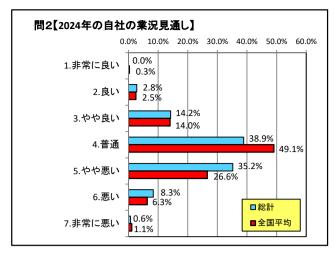
【問2】貴社では、2024年の自社の業況(景気)をどのように 見通していますか。次の中から1つ選んでお答えください。

<業況見通しは改善>

2024年の自社の業況見通しについては、「良い」(「非常に良い」・「良い」・「やや良い」の合計)と回答する割合が17.0、「悪い」(「やや悪い」・「悪い」・「非常に悪い」の合計)が44.1となりました。

この結果、「良い一悪い」が△27.2となり、1年前の調査(△37.3)に比べて10.1ポイントの改善となりました。 従業員規模別では、我が国の景気見通しと同様、規模が小さいほど弱気の見通しとなりました。

業種別では、サービス業が比較的強気な一方で、製造業・建設業では弱気の見通しとなりました。



問2	製造業	卸売業	小売業	サービス業	建設業	不動産業	総計	全国平均
良し (A) 1~3合計	12.3%	17.4%	14.8%	25.3%	12.9%	21.1%	17.0%	16.8%
1.非常に良い	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.3%
2.良い	0.0%	0.0%	1.6%	3.8%	3.5%	10.5%	2.8%	2.5%
3. やや良い	12.3%	17.4%	13.1%	21.5%	9.4%	10.5%	14.2%	14.0%
4.普通	33.3%	43.5%	41.0%	41.8%	36.5%	42.1%	38.9%	49.1%
悪 し (B) 5~7合計	54.4%	39.1%	44.3%	32.9%	50.6%	36.8%	44.1%	34.0%
5.やや悪い	36.8%	26.1%	36.1%	22.8%	47.1%	36.8%	35.2%	26.6%
6.悪い	17.5%	8.7%	8.2%	8.9%	3.5%	0.0%	8.3%	6.3%
7.非常に悪い	0.0%	4.3%	0.0%	1.3%	0.0%	0.0%	0.6%	1.1%
良い(A) - 悪い(B)	-42.1%	-21.7%	-29.5%	-7.6%	-37.6%	-15.8%	-27.2%	-17.2%
(参考:昨年の調査実績)	-42.4%	-30.4%	-29.5%	-44.7%	-40.5%	-10.5%	-37.3%	-32.4%

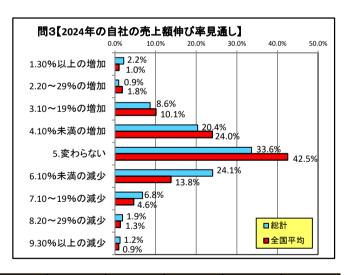
【問3】2024年において貴社の売上額の伸び率は、2023年に 比べておおよそどのくらいになると見通していますか。 次の中から1つ選んでお答えください。

<売上は若干改善の見通し>

2024年の自社の売上額見通し(伸び率)を「増加ー減少」でみると、1年前の調査(\triangle 2.5)に比べて0.6ポイント上昇し \triangle 1.9となりました。

業種別では、サービス業・不動産業が強気な一方で、 製造業・建設業では弱気の見通しとなりました。

全国調査では、3年連続で増加が減少を上回っています。



問3	製造業	卸売業	小売業	サービス業	建設業	不動産業	総計	全国平均
増加(A) 1~4合計	24.6%	39.1%	27.9%	43.0%	27.1%	36.8%	32.1%	36.9%
1.30%以上の増加	0.0%	0.0%	1.6%	2.5%	3.5%	5.3%	2.2%	1.0%
2.20~29%の増加	0.0%	0.0%	0.0%	1.3%	0.0%	10.5%	0.9%	1.8%
3.10~19%の増加	8.8%	8.7%	8.2%	12.7%	7.1%	0.0%	8.6%	10.1%
4.10%未満の増加	15.8%	30.4%	18.0%	26.6%	16.5%	21.1%	20.4%	24.0%
5.変わらない	29.8%	26.1%	52.5%	24.1%	32.9%	36.8%	33.6%	42.5%
減少⟨B⟩ 6~9合計	45.6%	34.8%	19.7%	31.6%	40.0%	26.3%	34.0%	20.6%
6.10%未満の減少	24.6%	17.4%	13.1%	25.3%	32.9%	21.1%	24.1%	13.8%
7.10~19%の減少	10.5%	13.0%	6.6%	5.1%	4.7%	5.3%	6.8%	4.6%
8.20~29%の減少	5.3%	4.3%	0.0%	0.0%	2.4%	0.0%	1.9%	1.3%
9.30%以上の減少	5.3%	0.0%	0.0%	1.3%	0.0%	0.0%	1.2%	0.9%
増加(A) 一 減少(B)	-21.1%	4.3%	8.2%	11.4%	-12.9%	10.5%	-1.9%	16.3%
(参考:昨年の調査実績)	1.7%	4.3%	-6.6%	3.9%	-15.5%	21.1%	-2.5%	4.9%

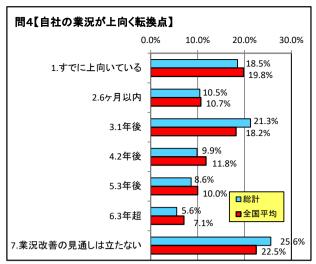
【問4】貴社では、自社の業況が上向く転換点をいつ頃になると 見通していますか。次の中から1つ選んでお答えください。

<目先の業況上向き期待がやや高まる>

自社の業況が上向く転換点については、「すでに上向いている」が18.5%、「6ヶ月以内」が10.5%、「1年後」が21.3%となり、合計で50.3%(1年前の調査48.2)が現在を含めて1年以内に業況が上向くと回答しています。

一方で、「業況改善の見通しは立たない」は25.6%となっています。

従業員規模別にみると、従業員10人以上の階層では、「すでに上向いている」が「業況改善の見通しは立たない」を上回っているものの、9人以下の階層では正反対の結果となっています。業況改善は、規模による二極化の様子が大きいといえます。



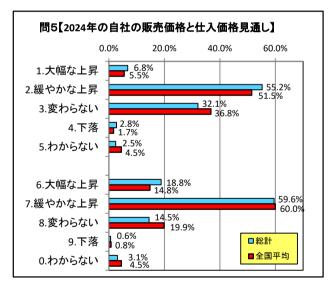
問4	製造業	卸売業	小売業	サービス業	建設業	不動産業	総計	全国平均
1.すでに上向いている	15.8%	17.4%	24.6%	22.8%	14.1%	10.5%	18.5%	19.8%
2.6ヶ月以内	12.3%	17.4%	9.8%	8.9%	8.2%	15.8%	10.5%	10.7%
3.1年後	28.1%	30.4%	14.8%	22.8%	15.3%	31.6%	21.3%	18.2%
4.2年後	10.5%	8.7%	8.2%	8.9%	9.4%	21.1%	9.9%	11.8%
5.3年後	8.8%	0.0%	8.2%	5.1%	15.3%	5.3%	8.6%	10.0%
6.3年超	1.8%	0.0%	4.9%	8.9%	5.9%	10.5%	5.6%	7.1%
7.業況改善の見通しは立たない	22.8%	26.1%	29.5%	22.8%	31.8%	5.3%	25.6%	22.5%

【問5】近年、販売価格や仕入価格に上昇の傾向が見られますが、2024年を展望したとき、貴社では価格面の動向をどのように見通していますか。販売価格については1~5から、仕入価格については6~0から、それぞれもっとも当てはまるものを1つずつ選んでお答えください。

く販売、仕入とも緩やかな価格上昇見込む>

2024年における自社の販売価格と仕入価格見通しについては、「緩やかな上昇(10%未満)」が販売価格で55.2%、仕入価格で59.6%と、ともに過半数を占めました。次に、「変わらない(一進一退など)」が販売価格で32.1%、仕入価格で14.5%となりました。

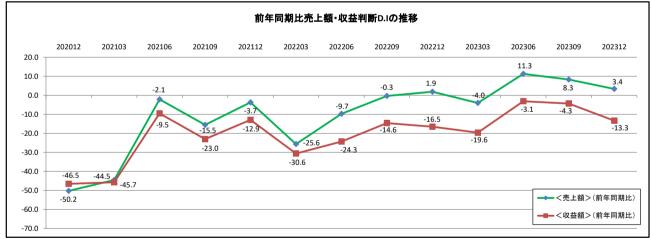
業種別では、小売業・建設業で仕入価格上昇を見込む企業の割合が高かった。

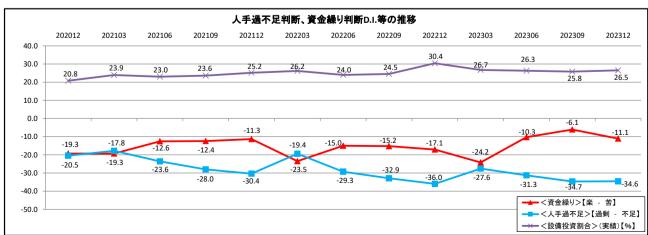


問5	製造業	卸売業	小売業	サービス業	建設業	不動産業	総計	全国平均
販売価格について								
1.大幅な上昇	5.3%	0.0%	16.4%	6.3%	4.7%	0.0%	6.8%	5.5%
2.緩やかな上昇	52.6%	60.9%	59.0%	51.9%	58.8%	42.1%	55.2%	51.5%
3.変わらない	35.1%	34.8%	23.0%	36.7%	29.4%	42.1%	32.1%	36.8%
4.下落	3.5%	0.0%	1.6%	0.0%	4.7%	10.5%	2.8%	1.7%
5.わからない	3.5%	0.0%	0.0%	3.8%	2.4%	5.3%	2.5%	4.5%
仕入価格について								
6.大幅な上昇	19.3%	21.7%	23.0%	16.5%	17.6%	15.8%	18.8%	14.8%
7.緩やかな上昇	49.1%	56.5%	63.9%	62.0%	69.4%	26.3%	59.6%	60.0%
8.変わらない	24.6%	17.4%	9.8%	13.9%	9.4%	21.1%	14.5%	19.9%
9.下落	0.0%	0.0%	1.6%	0.0%	0.0%	5.3%	0.6%	0.8%
0.わからない	5.3%	0.0%	0.0%	5.1%	1.2%	10.5%	3.1%	4.5%









合計 / D.I.												
業種区分	項目 分析基準	202109	202112	202203	202206	202209	202212	202303		202309	202312	202403
総計	<業況>(実績)	-28.9	-25.5	-45.4	-29.3	-15.2	-17.7	-33.4	-10.3	-6.1	-8.0	
	<業況>(予想)	-30.1 -9.3	-35.7 -8.0	-40.8 -40.7	-30.6 -3.1	-20.2 1.6	-18.6 0.9	-44.1 -33.1	-19.3 7.8	-6.0 4.3	-9.2 1.2	-28.7
	<売上額> <売上額>(前年同期比)	-15.5	-a.u -3.7	-40.7	-3.1 -9.7	-0.3	1.9	-33.1 -4.0	11.3	8.3	3.4	
	<収益>	-18.9	-17.2	-43.8	-18.7	-11.2	-10.9	-42.3	-4.7	-8.9	-13.6	
	〈収益額〉(前年同期比)	-23.0	-12.9	-30.6	-24.3	-14.6	-16.5	-19.6		-4.3	-13.3	
	<収益>(予想)	-16.6	-26.7	-38.7	-4.9	-9.7	-19.9	-41.0	-7.7	-3.1	-13.2	-38.6
	<販売価格>	2.8	7.1	2.2	18.7	21.7	30.7	16.0	30.1	24.5	22.8	
	<仕入れ価格>	42.2	55.5	55.9	70.4	62.7	72.7	61.7	60.8	58.3	53.7	
	<資金繰り>【楽 - 苦】	-12.4	-11.3	-23.5	-15.0	-15.2	-17.1	-24.2	-10.3	-6.1	-11.1	
	<人手過不足>【過剰 - 不足】	-28.0	-30.4	-19.4	-29.3	-32.9	-36.0	-27.6	-31.3	-34.7	-34.6	
	<残業時間>	-6.5	-3.4	-14.5	-5.9	-5.9	0.6	-7.7	-0.3	-3.1	-4.3	
	<借入難易度>【易 - 難】 <設備稼働状況>	-2.2 -13.4	-1.8 -13.2	-2.5 -14.2	-2.5 -12.8	-2.2 -15.8	-5.3 -16.1	-5.5 -11.7	-3.4 -14.1	-4.0 -11.7	-4.9 -12.3	
	<設備投資割合>(実績)【%】	23.6	25.2	26.2	24.0	24.5	30.4	26.7	26.3	25.8	26.5	
	<設備投資割合>(予定)【%】	23.6	19.6	20.2	23.5	22.4	21.7	20.5	24.5	23.2	20.9	16.4
製造業	<業況>(実績)	-16.7	-37.3	-30.0	-24.6	-12.1	-22.0	-23.3	-13.6	-15.0	-19.3	
	<業況>(予想)	-25.0	-25.0	-33.9	-35.0	-14.0	-12.1	-45.8	-28.3	-16.9	-15.0	-45.6
	<売上額>	-15.0	-1.7	-26.7	5.3	-1.7	1.7	-26.7	-6.8	-15.0	-10.5	
	<売上額>(前年同期比)	5.0	8.5	5.0	8.8	5.2	0.0	-5.0	3.4	-11.7	-12.3	
1	<収益>	-20.0	-20.3	-35.0	-26.3	-15.5	-30.5	-43.3	-25.4	-28.3	-15.8	
	<収益額>(前年同期比) <収益>(予想)	-10.0	-6.8 -5.0	-1.7 -20.5	-17.5 -5.0	-19.0 0.0	-35.6 -1.7	-31.7 -47.5	-13.6	-18.3	-12.3 -23.3	-54.4
1	<収益>(予想) <販売価格>	-18.3 11.7	-5.0 18.6	-30.5 16.7	-5.0 43.9	29.3	-1./ 42.4	-47.5 26.7	-18.3 44.1	-15.3 25.0	-23.3 26.3	-54.4
	< 仕入れ価格>	70.0	71.2	76.7	91.2	79.3	78.0	65.0	59.3	58.3	38.6	
	<資金繰り>【楽 - 苦】	-16.7	-13.6	-30.0	-21.1	-12.1	-16.9	-21.7	-13.6	-13.3	-14.0	
1	<人手過不足>【過剰 - 不足】	-25.0	-30.5	-30.0	-29.8	-25.9	-42.4	-31.7	-22.0	-21.7	-19.3	
1	<残業時間>	5.0	-5.1	0.0	-10.5	3.4	3.4	0.0	-5.1	-21.7	-12.3	
1	<借入難易度>【易 - 難】	-1.7	-11.9	-6.7	1.8	-12.1	-5.1	-5.0	-6.8	-10.0	-7.0	
1	<設備稼働状況>	-20.0	-15.3	-33.3	-21.1	-24.1	-25.4	-16.7	-18.6	-16.7	-8.8	
	<設備投資割合>(実績)【%】	36.7	32.2	43.3	24.6	36.2	40.7	38.3	30.5	28.3	35.1	17.5
卸売業	<設備投資割合>(予定)【%】 <業況>(実績)	40.0 -30.4	30.0 -21.7	30.5 -43.5	38.3 -34.8	33.3 -13.0	31.0 -13.0	28.8 -13.0	33.3 -13.0	28.8 4.3	36.7 -17.4	17.5
即冗未	<業况>(美額)	-34.8	-30.4	-43.5	-34.8	-13.0	-13.0	-39.1	-13.0	-4.3	-17.4	-21.7
	<売上額>	-30.4	-17.4	-17.4	4.3	8.7	-13.0	-30.4	17.4	13.0	-8.7	21.7
	<売上額>(前年同期比)	-26.1	0.0	4.3	-8.7	-8.7	-13.0	8.7	-4.3	21.7	17.4	
	<収益>	-17.4	-13.0	-30.4	-4.3	-8.7	-21.7	-39.1	8.7	4.3	-21.7	
	<収益額>(前年同期比)	-21.7	-8.7	-13.0	-21.7	-17.4	-13.0	-4.3	-13.0	8.7	-17.4	
	<収益>(予想)	-26.1	-39.1	-26.1	-13.0	-17.4	-39.1	-34.8	-4.3	13.0	-17.4	-60.9
	<販売価格>	17.4	30.4	21.7	43.5	39.1	43.5	30.4	26.1	39.1	34.8	
	<仕入れ価格>	39.1	65.2	60.9	82.6	73.9	82.6	65.2	60.9	65.2	65.2	
	<資金繰り>【楽 - 苦】 <人手過不足>【過剰 - 不足】	-13.0 0.0	4.3 -17.4	0.0	-4.3 -17.4	-21.7 -30.4	-8.7 -17.4	-13.0 -34.8	-4.3 -43.5	13.0 -21.7	4.3 -30.4	
	<	-34.8	0.0	-8.7	0.0	-8.7	-8.7	-4.3	-43.3 -8.7	-13.0	-17.4	
	<借入難易度>【易 - 難】	8.7	13.0	8.7	4.3	17.4	-4.3	0.0	8.7	13.0	-8.7	
	<設備稼働状況>	-13.0	-4.3	0.0	0.0	-13.0	-17.4	-17.4	-21.7	-13.0	-8.7	
	<設備投資割合>(実績)【%】	13.0	21.7	30.4	8.7	13.0	26.1	39.1	17.4	21.7	4.3	
	<設備投資割合>(予定)【%】	26.1	8.7	17.4	17.4	17.4	13.0	26.1	8.7	21.7	21.7	13.0
小売業	<業況>(実績)	-57.6	-31.7	-67.2	-39.3	-26.7	-32.8	-44.3	-5.0	-13.1	-21.3	
	<業況>(予想)	-52.5	-64.4	-40.0	-49.2	-39.3	-25.0	-50.8	-24.6	-10.0	-14.8	-26.2
	<売上額> <売上額>(前年同期比)	-15.3 -23.7	-16.7 -5.0	-45.9 -41.0	3.3 -13.1	-10.0 -3.3	3.3 -1.6	-39.3 8.2	13.3 31.7	8.2 31.1	3.3 13.1	
1	< 完工額 / (削 年 向 期 丘) < 収益 >	-32.2	-5.0 -40.0	-41.0 -50.8	-13.1 -9.8			-47.5		-11.5		
1	<収益2	-33.9	-18.3	-45.9	-29.5	-25.0	-14.8	-13.1	16.7	-11.5	-11.5	
	〈収益〉(予想)	-29.5	-37.3	-31.7	-6.6	-23.0	-21.7	-39.3	-1.6	-8.3	-13.1	-29.5
	<販売価格>	15.3	23.3	16.4	31.1	35.0	57.4	34.4	56.7	36.1	41.0	
1	<仕入れ価格>	33.9	41.7	36.1	57.4	55.0	67.2	54.1	70.0	54.1	65.6	
1	<資金繰り>【楽 - 苦】	-15.3	-18.3	-34.4	-21.3	-20.0	-24.6	-34.4	-16.7	-13.1	-16.4	
1	<人手過不足>【過剰 - 不足】	-15.3	-18.3 F.O	-16.4	-24.6	-21.7	-23.0	-19.7	-25.0	-31.1	-31.1	
	<残業時間> <借入難易度>【易 - 難】	-10.2 1.7	-5.0 3.3	-8.2 -3.3	-6.6 -4.9	-8.3 -3.3	3.3 -3.3	-1.6 -3.3	5.0 -1.7	4.9 1.6	0.0 -4.9	
	く設備稼働状況>	-8.5	-13.3	-3.3 -8.2	-4.9 -8.2	-13.3	-3.3 -13.1	-3.3 -14.8	-21.7	-16.4	-18.0	-
1	<設備投資割合>(実績)【%】	20.3	25.0	13.1	19.7	21.7	16.4	23.0		27.9	14.8	
	<設備投資割合>(予定)【%】	21.3	16.9	11.7	14.8	14.8	18.3	14.8		21.7	8.2	8.2
サービス業		-36.4	-34.2	-54.7	-36.8	-31.2	-22.4	-34.6		-3.8	8.9	
	<業況>(予想)	-51.3	-41.6	-44.3	-32.0	-30.3	-36.4	-46.1	-26.9	3.8	-7.7	-10.1
	<売上額>	-5.2	-8.9	-53.3	-3.9	3.9	-3.9	-23.1	30.8	17.9	10.1	
	<売上額>(前年同期比)	-14.3	-7.6	-37.3	0.0	13.0	14.5	11.5	42.3	28.2	26.6	
	<収益>	-13.0	-12.7	-49.3	-15.8	-2.6	-11.8	-35.9		7.7	-3.8	
	<収益額>(前年同期比) <収益>(予想)	-20.8 -15.4	-6.3 -36.4	-41.3 -43.0	-14.5 -8.0	3.9 -9.2	-3.9 -24.7	-1.3 -42.1	25.6 -9.0	24.4 12.8	1.3 -9.0	-20.3
	<収益>(ア忠) <料金価格>	3.9	1.3	-43.0 6.7	-8.0 15.8	26.0	23.7	15.4	-9.0 26.9	33.3	32.9	-20.3
	<仕入れ価格>	33.8	62.0	60.0	72.4	61.0	80.3	73.1	64.1	62.8	63.3	
	<資金繰り>【楽 - 苦】	-23.4	-20.3	-34.7	-22.4	-23.4	-25.0	-33.3	-14.1	-7.7	-21.5	
	<人手過不足>【過剰 - 不足】	-22.1	-34.2	-17.3	-36.8	-35.1	-39.5	-26.9	-35.9	-42.3	-39.2	
	<残業時間>	-6.5	-3.8	-20.0	-5.3	-6.5	6.6	-5.1	5.1	7.7	-1.3	
	<借入難易度>【易 - 難】	-10.4	-7.6	-2.7	-7.9	-5.2	-10.5	-14.1	-10.3	-7.7	-7.6	
	<設備稼働状況>	-19.5	-29.1	-21.3	-21.1	-20.8	-27.6	-15.4		-17.9	-24.1	
	<設備投資割合>(実績)【%】	22.1	19.0	26.7	27.6	27.3	32.9	20.5	26.9	25.6	32.9	
1	<設備投資割合>(予定)【%】	23.1	19.5	27.8	26.7	26.3	24.7	26.3	25.6	25.6	23.1	24.1

合計 / D.I.												
業種区分	項目 分析基準	202109	202112	202203	202206	202209	202212	202303	202306	202309	202312	202403
建設業	<業況>(実績)	-15.7	-12.9	-42.4	-25.9	-3.5	-7.1	-46.4	-25.0	-7.1	-8.2	
	<業況>(予想)	-3.6	-26.5	-47.1	-18.8	-7.1	-4.7	-41.7	-10.7	-6.3	-2.4	-40.0
	<売上額>	2.4	-8.2	-43.5	-17.6	10.6	6.0	-46.4	-5.0	-1.2	0.0	
	<売上額>(前年同期比)	-20.5	-15.3	-31.8	-28.2	-15.3	0.0	-32.1	-18.8	-10.6	-14.1	
	<収益>	-14.5	-10.6	-48.2	-34.1	-11.8	-2.4	-48.8	-13.8	-16.5	-15.3	
	〈収益額〉(前年同期比)	-26.5	-28.2	-36.5	-40.0	-28.2	-19.0	-41.7	-31.3	-22.4	-28.2	
	<収益>(予想)	-6.0	-30.1	-52.9	-1.2	-4.7	-25.9	-44.0	-7.1	-11.3	-14.1	-47.1
	<請負価格>	-12.0	-8.2	-22.4	-3.5	3.5	13.1	-3.6	17.5	10.6	0.0	
	<仕入れ価格>	49.4	55.3	61.2	76.5	68.2	78.6	65.5	65.0	64.7	50.6	
	<資金繰り>【楽 - 苦】	-2.4	-9.4	-17.6	-10.6	-11.8	-13.1	-17.9	-7.5	-1.2	-4.7	
	<人手過不足>【過剰 - 不足】	-54.2	-45.9	-18.8	-31.8	-50.6	-47.6	-26.2	-37.5	-49.4	-50.6	
	<残業時間>	-6.0	-2.4	-31.8	-10.6	-10.6	-3.6	-22.6	-3.8	-4.7	-3.5	
	<借入難易度>【易 - 難】	-6.0	-2.4	-7.1	-3.5	1.2	-3.6	-3.6	-2.5	-5.9	-1.2	
	<設備稼働状況>	-9.6	-2.4	-5.9	-9.4	-11.8	-4.8	-3.6	-3.8	-1.2	-3.5	
	<設備投資割合>(実績)【%】	26.5	32.9	28.2	32.9	24.7	39.3	29.8	31.3	29.4	35.3	
	<設備投資割合>(予定)【%】	19.0	21.7	17.6	23.5	23.5	22.4	16.7	31.0	23.8	21.2	18.8
不動産業	<業況>(実績)	-5.0	5.0	-5.0	10.5	21.1	10.5	5.0	-5.3	26.3	10.5	
	<業況>(予想)	0.0	-5.0	-25.0	0.0	5.3	0.0	-26.3	10.0	0.0	-5.3	-21.1
	<売上額>	-15.0	15.0	-35.0	10.5	-10.5	5.3	-20.0	-15.8	10.5	10.5	
	<売上額>(前年同期比)	-25.0	25.0	-35.0	-10.5	15.8	-5.3	5.0	-10.5	-15.8	-15.8	
	<収益>	-20.0	10.0	-25.0	15.8	-15.8	5.3	-25.0	-15.8	10.5	0.0	
	<収益額>(前年同期比)	-25.0	20.0	-25.0	0.0	21.1	-5.3	0.0	-21.1	-21.1	-10.5	
	<収益>(予想)	-10.0	5.0	-20.0	5.0	-10.5	0.0	-15.8	5.0	0.0	10.5	-31.6
	<販売価格>	-20.0	-15.0	-20.0	-15.8	0.0	0.0	-5.0	-26.3	-5.3	0.0	
	<仕入れ価格>	-10.0	15.0	10.0	0.0	5.3	5.3	10.0	5.3	15.8	21.1	
	<資金繰り>【楽 - 苦】	10.0	25.0	20.0	21.1	15.8	10.5	-5.0	15.8	0.0	10.5	
	<人手過不足>【過剰 - 不足】	-20.0	0.0	-30.0	-15.8	-5.3	-15.8	-40.0	-21.1	-5.3	-5.3	
	<残業時間>	0.0	0.0	10.0	21.1	0.0	-10.5	0.0	0.0	5.3	5.3	
	<借入難易度>【易 - 難】	20.0	20.0	20.0	10.5	5.3	0.0	5.0		0.0	0.0	
	<設備稼働状況>	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	<設備投資割合>(実績)【%】	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	<設備投資割合>(予定)【%】	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0